

# 平成29年度 全国自治体調査結果報告書

## 自治体ガラスびんリサイクルの現状

① ガラスびん排出・収集頻度	1
② ガラスびん排出・収集方法	2
③ ガラスびん排出・収集容器	3
④ ガラスびん収集・収集形態	4
⑤ ガラスびん収集・運搬方法	5
⑥ ガラスびん収集された後の色選別	6
⑦ 無色透明ドレッシングびん・食用油びんの収集	7

### • 自治体調査・回答率 (平成30年3月調査)

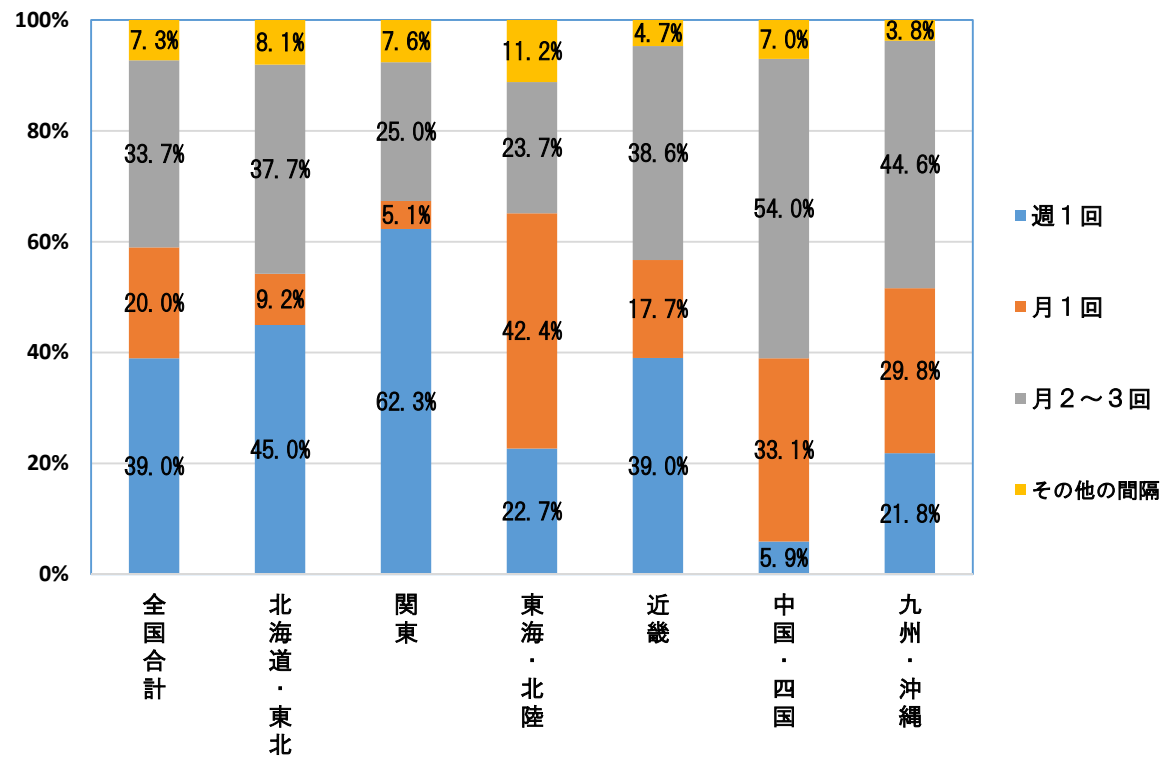
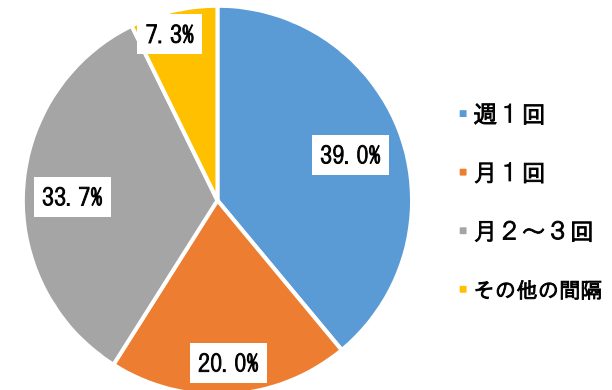
- 全国1,741自治体に送付し、1,189自治体から回答があった。
- 回答率：68.3% (昨年1,151自治体 66.1%)



# ① ガラスびん排出・収集頻度

【人口比】	週1回	月1回	月2～3回	その他の間隔
全国合計 本年	39.0%	20.0%	33.7%	7.3%
北海道・東北	45.0%	9.2%	37.7%	8.1%
関東	62.3%	5.1%	25.0%	7.6%
東海・北陸	22.7%	42.4%	23.7%	11.2%
近畿	39.0%	17.7%	38.6%	4.7%
中国・四国	5.9%	33.1%	54.0%	7.0%
九州・沖縄	21.8%	29.8%	44.6%	3.8%

全国合計【人口比】



● 週1回が過半数  
関東

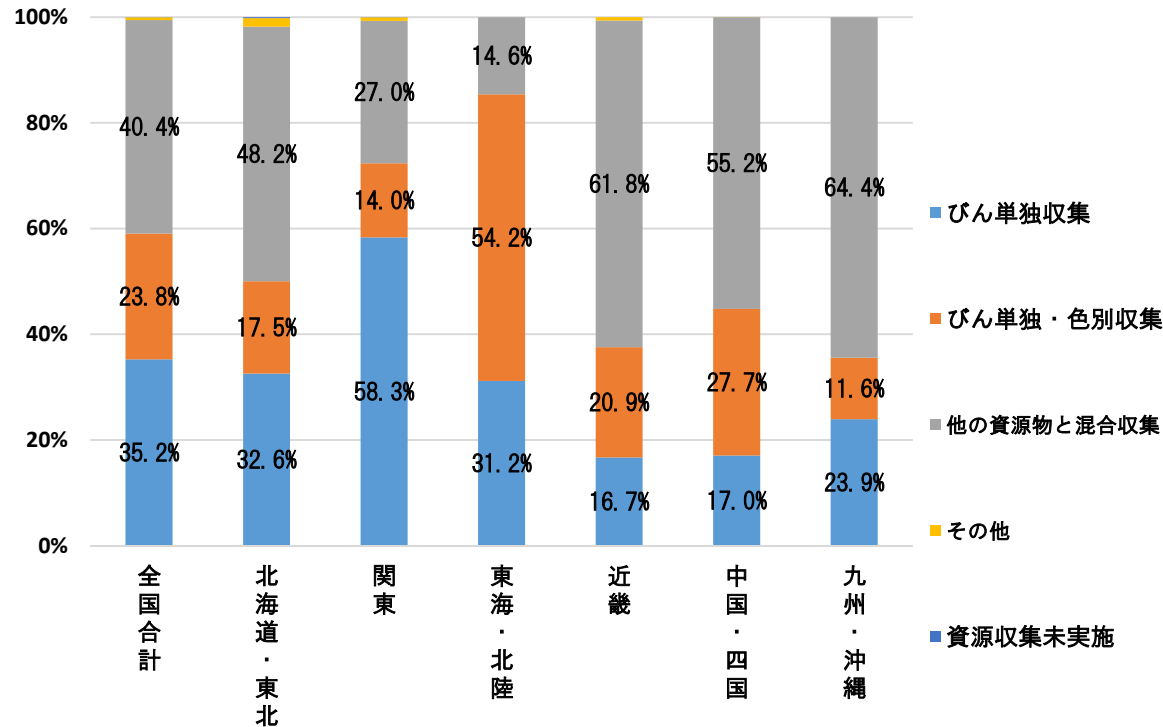
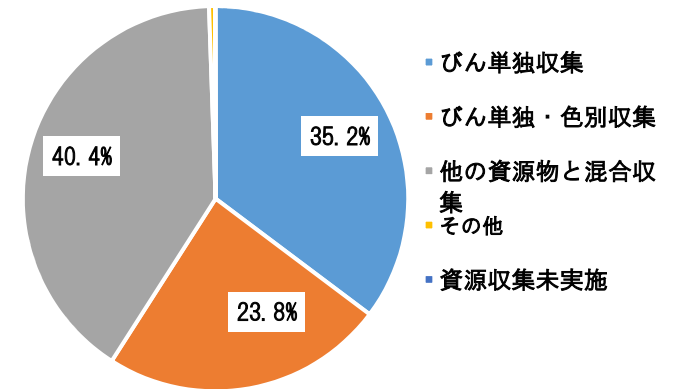
● 月1回が多い  
東海・北陸

● 月2～3回が多い  
中国・四国  
九州・沖縄

## ② ガラスびん排出・収集方法

【人口比】	びん単独収集	びん単独・色別収集	他の資源物と混合収集	その他	資源収集未実施
全国合計	35.2%	23.8%	40.4%	0.5%	0.0%
北海道・東北	32.6%	17.5%	48.2%	1.6%	0.2%
関東	58.3%	14.0%	27.0%	0.7%	0.0%
東海・北陸	31.2%	54.2%	14.6%	0.0%	0.0%
近畿	16.7%	20.9%	61.8%	0.6%	0.0%
中国・四国	17.0%	27.7%	55.2%	0.0%	0.0%
九州・沖縄	23.9%	11.6%	64.4%	0.0%	0.0%

全国合計【人口比】



●びん単独収集が過半数  
関東（特に東京都）

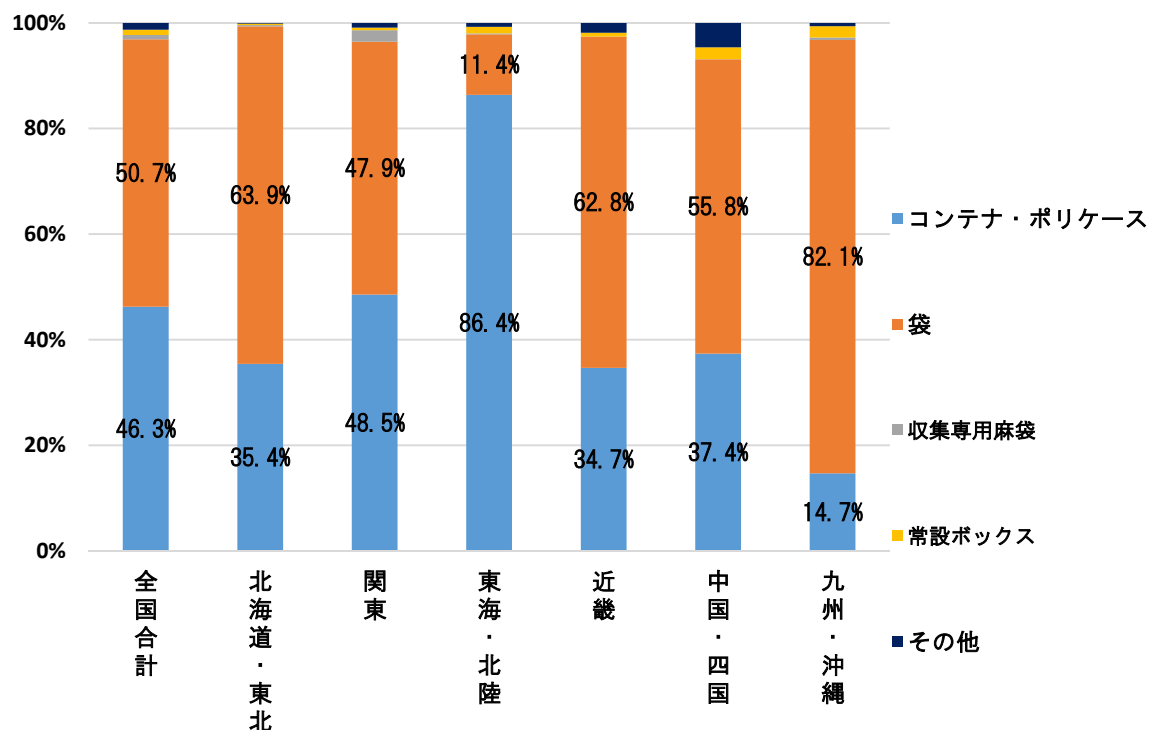
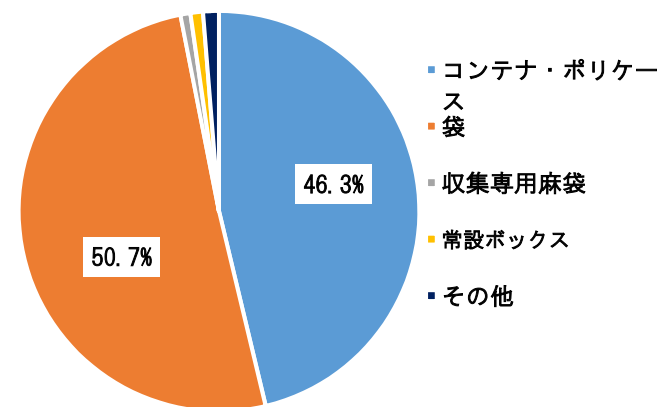
●びん単独・色別収集が過半数  
東海・北陸

●他資源物と混合収集が過半数  
近畿  
中国・四国  
九州・沖縄

### ③ ガラスびん排出・収集容器

【人口比】	コンテナ・ポリケース	袋	収集専用麻袋	常設ボックス	その他
全国合計	46.3%	50.7%	0.8%	1.0%	1.3%
北海道・東北	35.4%	63.9%	0.2%	0.3%	0.1%
関東	48.5%	47.9%	2.2%	0.5%	0.9%
東海・北陸	86.4%	11.4%	0.2%	1.3%	0.7%
近畿	34.7%	62.8%	0.0%	0.7%	1.9%
中国・四国	37.4%	55.8%	0.0%	2.3%	4.6%
九州・沖縄	14.7%	82.1%	0.5%	2.1%	0.6%

全国合計【人口比】



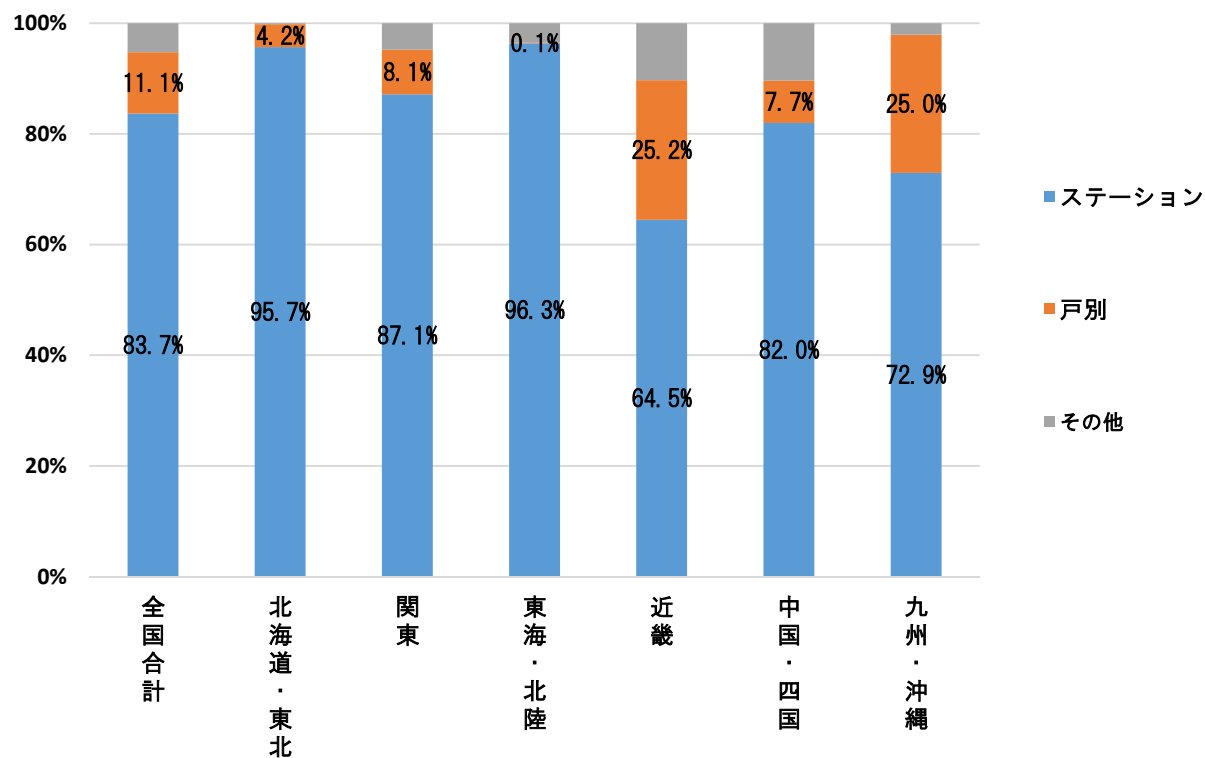
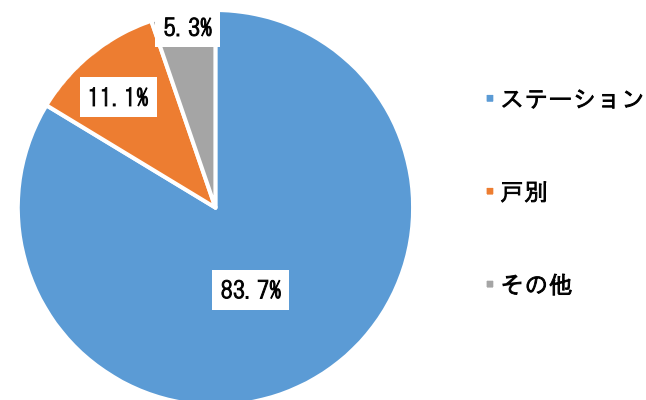
● コンテナ・ポリケースが過半数  
東海・北陸（80%以上）

● 袋収集が過半数  
北海道・東北  
近畿  
中国・四国  
九州・沖縄（80%以上）

## ④ ガラスびん収集・収集形態

【人口比】	ステーション	戸別	その他
全国合計	83.7%	11.1%	5.3%
北海道・東北	95.7%	4.2%	0.2%
関東	87.1%	8.1%	4.8%
東海・北陸	96.3%	0.1%	3.5%
近畿	64.5%	25.2%	10.3%
中国・四国	82.0%	7.7%	10.4%
九州・沖縄	72.9%	25.0%	2.1%

全国合計【人口比】



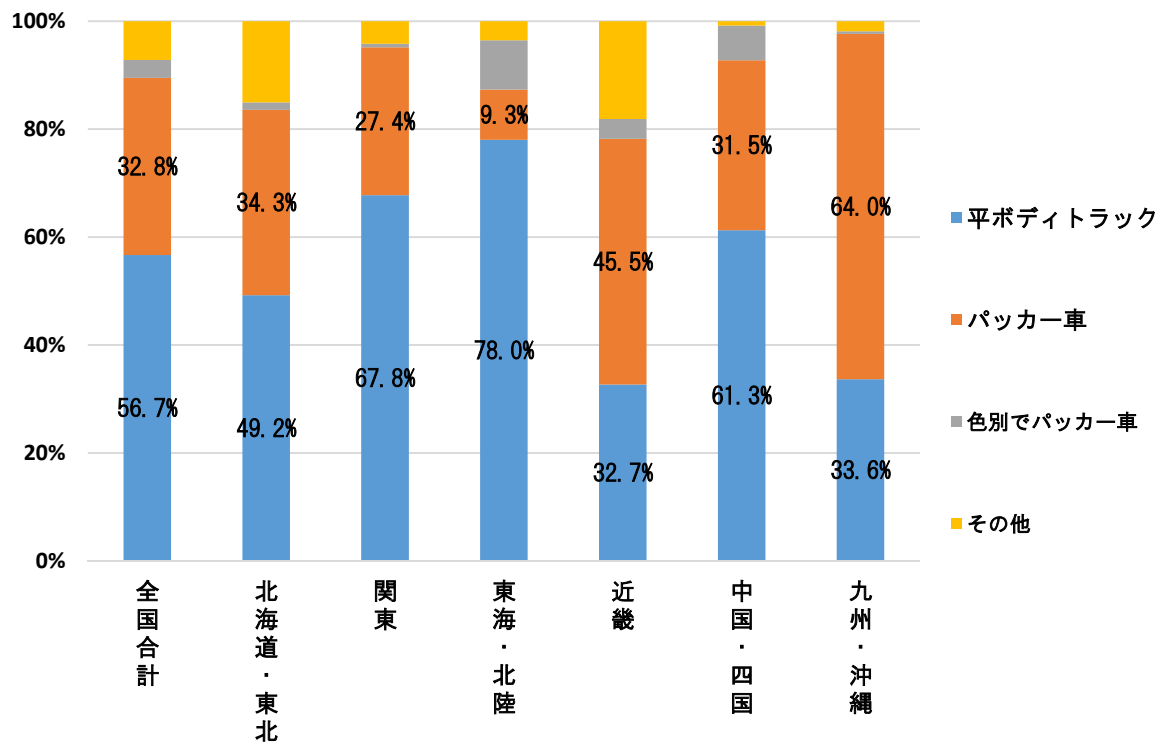
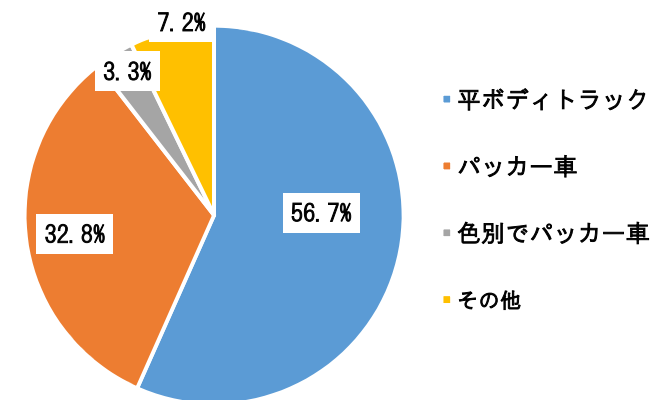
●ステーションが圧倒的に多い

●戸別回収が比較的多いのは  
近畿、九州・沖縄

## ⑤ ガラスびん収集・運搬方法

【人口比】	平ボディトラック	パッカー車	色別でパッカー車	その他
全国合計	56.7%	32.8%	3.3%	7.2%
北海道・東北	49.2%	34.3%	1.4%	15.0%
関東	67.8%	27.4%	0.7%	4.2%
東海・北陸	78.0%	9.3%	9.1%	3.5%
近畿	32.7%	45.5%	3.7%	18.1%
中国・四国	61.3%	31.5%	6.4%	0.8%
九州・沖縄	33.6%	64.0%	0.5%	1.9%

全国合計【人口比】



●平ボディトラックが過半数

関東、東海・北陸  
中国・四国

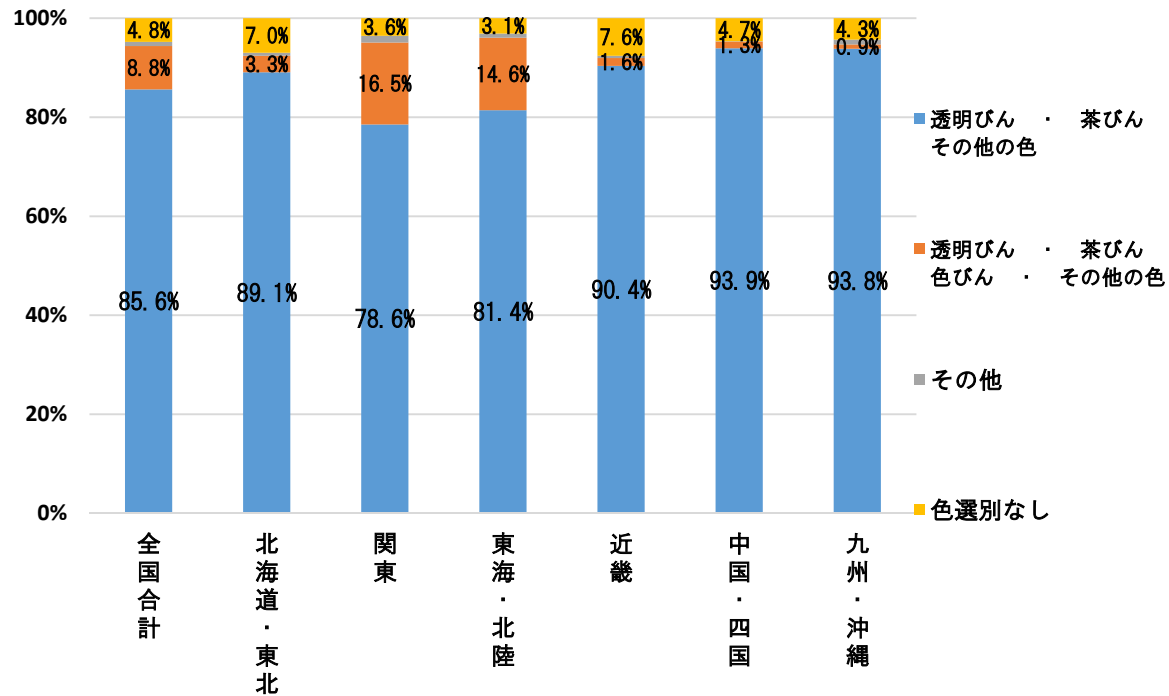
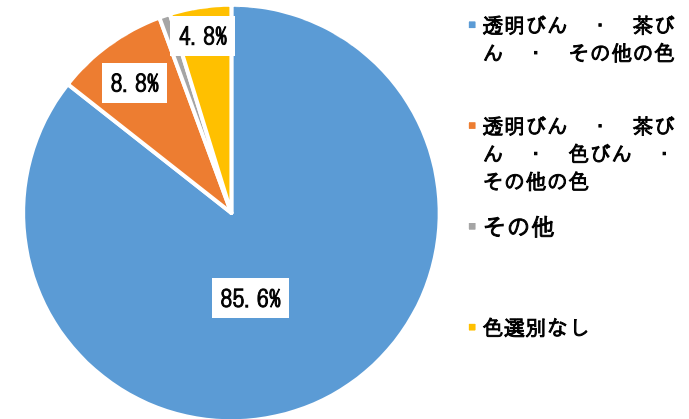
●パッカー車が過半数  
九州・沖縄

●色別でパッカー車とは  
①同時に3色を積める  
改造パッカー車  
②一層のパッカー車が  
各色3回収集

## ⑥ ガラスびん収集された後の色選別

【人口比】	透明びん・茶びん・その他の色	透明びん・茶びん・色びん・その他の色	その他	色選別なし
全国合計	85.6%	8.8%	0.8%	4.8%
北海道・東北	89.1%	3.3%	0.6%	7.0%
関東	78.6%	16.5%	1.4%	3.6%
東海・北陸	81.4%	14.6%	0.8%	3.1%
近畿	90.4%	1.6%	0.4%	7.6%
中国・四国	93.9%	1.3%	0.1%	4.7%
九州・沖縄	93.8%	0.9%	1.0%	4.3%

全国合計【人口比】



●透明・茶色・その他の色が大多数  
北海道・東北、近畿、中国・四国、九州・沖縄の割合が高い

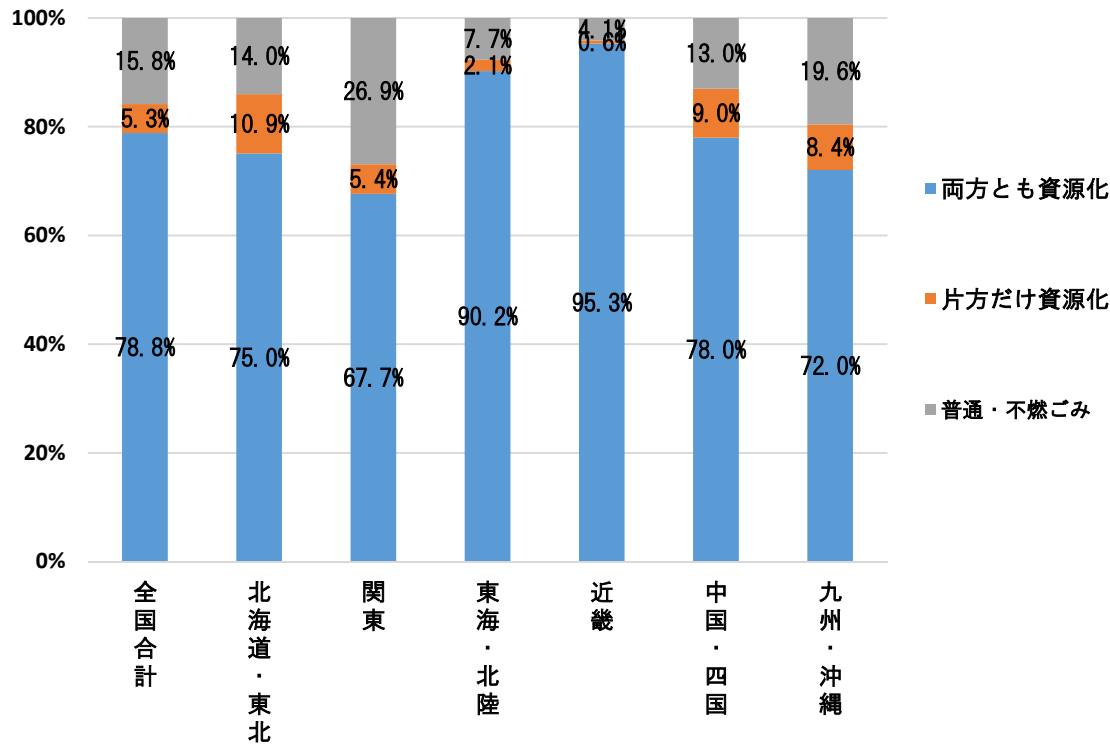
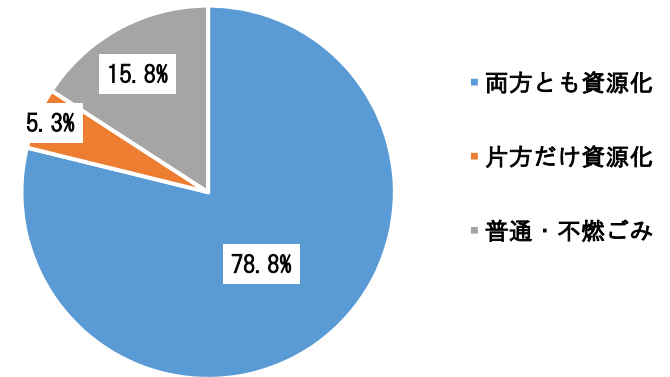
●緑色や黒色を加えた選別は、関東、東海・北陸の割合が他と比べて高い。

●色選別なしは、北海道・東北、近畿の割合が他と比べて高い

## ⑦ 無色ドレッシングびん・食用油びんの収集

全国合計【人口比】

【人口比】	両方とも資源化	片方だけ資源化	普通・不燃ごみ
全国合計	78.8%	5.3%	15.8%
北海道・東北	75.0%	10.9%	14.0%
関東	67.7%	5.4%	26.9%
東海・北陸	90.2%	2.1%	7.7%
近畿	95.3%	0.6%	4.1%
中国・四国	78.0%	9.0%	13.0%
九州・沖縄	72.0%	8.4%	19.6%



- 両方とも資源化が多数  
ただし、中が汚れていない  
との条件付き。  
割合が高いのは、  
東海・北陸、近畿
- 片方だけ資源化では、  
食用油びんとの回答は  
なかった。
- ごみにしている割合が  
他の地域と比べて高いのは  
関東